



気持ちの良い秋晴れの下、伸び伸びと体を動かすことを楽しんでいる子ども達。夏の暑さで戸外に出られなかった9月でしたが、秋の訪れとともに少しずつ、園庭に出て遊ぶことができ、三輪車や追いかけっこ、ごっこ遊びなどを楽しんでいます。昼夜の気温差が大きくなりますので、健康に気を付けながら過ごしていきたいと思えます。

○だいたい組

- ・手洗いを自ら進んで行えるようにしていく。
- ・季節の変化を感じながら、戸外で十分に体を動かすことを楽しむ。

○みどり組

- ・気温や活動に合わせて衣服を調節しながら、健康的に過ごせるようにする。
- ・遠足や戸外での活動を通して、秋の自然に興味をもち季節の変化を感じたり、触れて遊んだりすることを楽しむ。

○あお組

- ・気温の変化や活動に応じて衣服の調節をし、快適に過ごしていく。
- ・散歩や遠足を通して秋の自然に触れ、季節の変化に興味を持つ。



のねらい

お知らせ

9月30日付でだいたい組から1名のお友だちが退園します。

また、いつでも遊びに来てください！

10月から、だいたい組は12名となります。



3歳児クラス だいたい組 『自分で！の気持ち』

すっかり橙組での生活に慣れた子どもたち。入園、進級時は「やって！」「できない！」と保育士の力を借りていましたが、今では「自分で！」と進んで身の回りのことを行う姿が見られるようになってきました。困っている友だちがいると「こうだよ」と優しく教えてあげる様子や、時計を見て「バナナの7になった！」と片付けの時間に気付いて声をかけ合う姿もあり、生活の中でたくさんの成長が見られています。

また、大好きな緑組と青組のお兄さんやお姉さんの姿を見て「僕も！私も！」と日々刺激を受けている橙組です。遊びの中で分からないことや難しいことがあると、「〇〇組行っていい？」とラキューの作り方を教えてもらうなど、クラス以外での関わりも広がっています。食後の片付けや自分の布団を敷くことにも「やりたい！」と興味を示しているため、今後も「自分で！」の姿があった時にはその思いを尊重していきたいです。少しずつ一人でできることが増えてきていますが、まだまだ甘えたい時期のため、引き続き見守っていきながら必要に応じて援助していきたいと思います。



4歳児クラス みどり組 『立派に育ったよ』

みんなで水やりをし、日々観察をしていた野菜のピーマンが大きく育ちました。少し前には枝豆が実を付け、収穫することや育てた野菜を食べる喜びを感じていた子どもたち。9月には第一号のピーマンがすくすく成長し、収穫をして匂いを感じてみることや、ピーマンを半分に切って中身を見てみる経験をしました。「にがいが匂い！」「種がいっぱい」「中身が空っぽ」など普段口にするピーマンの新たな発見に目をキラキラさせていた子ども達です。第二号のピーマンも立派に育ち、今回は給食の先生に調理をお願いしました。一つのピーマンを全員分に小さく分けてもらい、ピーマンのソテーとして給食に出してもらおうと、「おいしい！」と嬉しそうに食べる子や、普段はピーマンが苦手で避けている子も美味しそうに食べる友だちをみて「少しだけ食べてみたい」とピーマンに挑戦する姿もありました。なかには恐る恐るほんの少しかじってみると「おいしい」と残りのピーマンも完食し、おかわりしている可愛らしい姿も。

野菜の成長を通して、お世話をする喜びや色々な発見を楽しむことができました。



5歳児クラス あお組 『友だちのことを思って』

お忙しい中個人面談に参加して頂きありがとうございました。面談の中でもお伝えしましたが、4月当初よりもお兄さん・お姉さんになっている子ども達は、サークルタイムの中で一日の活動の流れを伝えると、時計を意識しながら動く姿や、片付けを進んで行うようになりました。その中でも特に「思いやり」の気持ちが少しずつ強くなってきているのを感じます。以前は、友だちとの遊びの中で自分のしたいことを通そうとする姿が見られたのですが、遊びの中で思いやりの気持ちを持つことが大切と折りにふれ伝えてきたところ、困っている友だちを助けたり、相手の立場になって考えて見ようとする姿が多く見られるようになりました。又、自分よりも小さいお友だちが困っている姿を見つけると「手伝うよ！」「これなおしたらいいの？」と助けていました。保育士が声をかけなくても、子ども達自身で行動する姿に嬉しくなります。

これからも、子ども達と相談したり、気持ちを伝える大切さを伝えたりしながら楽しく過ごしていきたいと思います。

